



性暴力

性的暴行は、パートナーや家族間でも起こります。性暴力はDVの一種で、警察に通報できます。警察に届け出たくない場合でも：暴行を受けた後、医師の診断を受けることが重要です。

医療支援

インゼルシュピタル ベルン [Inselspitals Bern] (Inselspitals Bern) では、守秘義務を守り処置を行います：

- 医師は誰にも話しません。
- 暴力は記録されます。痕跡は15年間保管されます。
- 書類は後で警察に提出できます。これは重要な証拠です。
- D医師はオプファーhilfエ [Opferhilfe] (Opferhilfe) とのネットワークを構築できます。

暴行後から診察までの間

- シャワーを浴びたり、体（手も）を洗ったりしないでください。
- 可能であれば、トイレに行かないでください。
- 衣服は洗わず、診察に持参してください。

法律相談・こころの相談

オプファーhilfエ [Opferhilfe] (Opferhilfe) 相談窓口では法律およびこころの支援を受けることができます。多くの質問に対応しています。こちらで支援が受けられます。

警察への届出

警察は、性暴力の届出について経験があります。質問は同性の担当者が行います。届出は警察署に提出できます。信頼できる人またはオプファーhilfエ [Opferhilfe] (Opferhilfe) の専門家を同行できます

受付時間外は、112番で警察に連絡できます。女性はこちらにメッセージを残すこともできます。女性警官がすぐに折り返し電話します。

- 州警察の女性用電話番号：031 332 77 77（留守番電話）

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-bern.ch/ja/haeusliche-gewalt/sexualisierte-gewalt